

令和4年度 交通信号工事士 学科試験解答

問1 答え⑤ 交通信号工事施工ハンドブック P 1 参照

問2 答え① 交通信号工事設計ハンドブック P 4 参照

問3 答え④ 交通信号工事施工ハンドブック P 1 1 9 参照

問4 答え② 交通信号安全必携 P 9 6 参照

クレーン等安全規則第六十八条（就業制限）

事業者は、令第二十条第七号に掲げる業務については、移動式クレーン運転士免許を受けた者でなければ、当該業務に就かせてはならない。ただし、つり上げ荷重が一トン以上五トン未満の移動式クレーン（以下「小型移動式クレーン」という。）の運転の業務については、小型移動式クレーン運転技能講習を修了した者を当該業務に就かせることができる。

問5 答え① 交通信号工事施工ハンドブック P 1 参照

問6 答え② 交通信号工事施工ハンドブック P 1 2 6 参照

問7 答え③ 交通信号工事設計ハンドブック P 1 5 参照

$$\begin{aligned} & (\text{車両} \times 2) + (\text{歩行者} \times 2) + (\text{コモン} \times 2) \\ &= (3 \times 2) + (2 \times 2) + (1 \times 2) \\ &= 12 \end{aligned}$$

問8 答え⑤ 交通信号工事施工ハンドブック P 4 5 参照

問9 答え① 交通信号工事施工ハンドブック P 1 4 2, 1 4 3 参照

問10 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 1 4 4 参照

問11 答え② 交通信号工事施工ハンドブック P 3 6 参照

えぐり掘りをしないようにし、床堀面は地盤をかく乱しないように掘削する。

問12 答え② 交通信号工事施工ハンドブック P 1 参照

問 1 3 答え⑤ 交通信号工事施工ハンドブック P 1 0 4 参照
他に簡易半感応制御がある。

問 1 4 答え② 交通信号工事施工ハンドブック P 3 3 参照
コンクリートパイプはコンクリート内部の空隙を排除するもの。

問 1 5 答え① 交通信号工事施工ハンドブック P 7 7 参照

問 1 6 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 7 8 参照
G－G動作となった場合、制御部パネルの「G－G異常」ランプが点灯する。

問 1 7 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 1 2 4 参照

問 1 8 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 7 2 参照
高齢者等用押ボタン箱の色は白色である。

問 1 9 答え⑤ 交通信号工事施工ハンドブック P 6 8 参照
Uノーマルは歩行者用押釦箱を設置するときに使用する。

問 2 0 答え① 交通信号工事施工ハンドブック P 3 9 参照
有資格者による玉掛けを行い、クレーン車のアウトリガーを最大に張り出して、
有資格者によるクレーン操作を行う。
交通信号制御機が設置される柱は建柱時にD種接地工事を行う。

問 2 1 答え① 交通信号工事施工ハンドブック P 9 2 参照
構造物の設置であるから、歩行者用信号用アームの下部から2.5m確保しなければならない。

問 2 2 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 1 0 5 参照

問 2 3 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 9 3 参照

問 2 4 答え④ 交通信号工事施工ハンドブック P 7 7 参照

問 2 5 答え③ 交通信号工事施工ハンドブック P 7 8 参照
手動操作用押ボタンを押さない場合は、その階梯を保持する。